

松波小 道徳通信



レジリエンスをより意識した2学期に！

9月に入りましてもお厳しい残暑が続いておりますが、お変わりございませんでしょうか。子どもたちは今、4年ぶりに開催される相撲大会に向けて一生懸命取り組んでいます。くじけず繰り返し練習したり、応援練習で学年の垣根を越えて友達と励まし合ったりしながら強い意志をもって金曜日の試合に臨もうとしています。

2学期は行事も多く、目標をもって粘り強く取り組む場面が多くなります。全校集会ではレジリエンス（落ち込みから立ち直る力）について、「げんき」「しなやか」「へこたれない」の3つのキーワードをもとに話しました。本校が今年度重点的に取り組んでいる「希望と勇気、努力と強い意志」を支えるレジリエンス、大人も子どもも共通理解して身に付けていきたいですね。

①げんき



②しなやか



③へこたれない



知らせてほしい心のSOS

今月10日から16日は「自殺予防週間」となっています。2022年の自殺者数は前年を上回り、特に小中高生の自殺者数が過去最多となるなど深刻な状況となっているそうです。子どものSOSは分かりにくく、言動よりも頭痛や腹痛といった身体の不調に表れやすいです。学校でももちろん、家庭でも日々の健康観察をしっかり行っていきたいですね。子どもたちとつらい時や悲しい時にはどうすればよいか、じっくり話し合っていきましょう。



授業のようす、紹介します（＾＾）

前号から始まった、日々の道徳の授業における子どもたちの様子を紹介するこのコーナー。今回は1年生です。「ぼくとシャオミン」というお話やALTの*****先生のお話から、子どもたちは他国の人々や文化に親しみを持ち、自分たちと異なる文化に積極的に関わっていくという気持ちを高めました。

